

令和7年度佐賀県関係人口創出チャレンジ事業に係る企画提案業務仕様書

1 委託業務名

令和7年度佐賀県関係人口創出チャレンジ事業に係る企画提案業務

2 目的

佐賀県関係人口創出チャレンジ事業協議会（以下、協議会）は、人気ゲーム「サガ」シリーズを展開する（株）スクウェア・エニックス（以下、SQEX）と連携することで、定住人口でもなく、観光としての交流人口でもない、何らかの関係性を持ち、佐賀県又は佐賀県の特定の地域と継続的かつ多様な関わりを持つ“関係人口”の創出を目的としている。

令和6年度にはコラボ10周年を迎え、10年ぶりとなる東京イベントや企画展（県立博物館）に加え、これまで事業を実施してきたエリアを対象に、蓄積した“ロマ佐賀資産”を活用したイベント等を実施することで、国内外に佐賀県の魅力を情報発信してきた。

令和7年度は、新たに伊万里・有田エリアを加え、さらなる関係人口の創出に取り組む。

3 ターゲット

「サガ」シリーズを中心としたゲームファン等

4 目標

事業参加者数を、延べ1.2万人とする。

5 契約期間

契約締結日から令和8（2026）年3月31日（火曜日）まで

6 業務内容

当該事業を効率的に実施できる体制を構築するとともに、ゲームファンの来訪に繋がる企画内容、効果的な広報業務を実施すること。具体的事項は以下とする。

（1）新エリアとなる伊万里市・有田町とのコラボ企画提案

目的：令和7年度の注力エリアとなる伊万里市・有田町での企画を通し、同エリアへの来訪を促し、関係人口の増大を図る。

① 実施時期：令和7年11月頃

② 実施場所：伊万里市・有田町

③ 実施内容：

ア SQEXのIPを使用したモニュメントなどの設置場所、デザイン等を企画提案すること。例）マンホール蓋や有田焼陶板など

- イ 伊万里市・有田町の魅力を発信できる企画とすること。特に来訪するファンの動線に注意を払い、効率的に楽しめる内容にすること。
- ウ 伊万里市・有田町での経済波及効果につながる企画とすること。

(2) 県内継続イベントの企画提案

目的：協議会に加入している市町において、県内周遊イベントを継続実施することで、来訪者の体験満足度の向上を図る。

- ① 実施時期：令和7年11月頃
- ② 実施場所：佐賀市・唐津市・武雄市・嬉野市・吉野ヶ里町・太良町の各市町内
- ③ 実施内容：
 - ア 現在開催している周遊イベント等のリニューアルを図る企画とすること。特にリピーターの満足度向上を図ること。
 - イ 各市町の魅力を発信できる企画とすること。

(3) 県施策との連携企画

目的：県が推進する施策（鉄道、バスや空港利活用、スポーツ振興等）をさらに推進していくため、庁内各課と連携しさらなる事業効果の向上を図る。

- ① 実施時期：適宜
- ② コンテンツ：列車・バス・空港・プロスポーツチーム等

(4) 広報PRの企画提案

目的：事業の認知度向上、メディア取材数の最大化、ファンとのエンゲージメント向上を図る。

- ① 実施時期：適宜
- ② 実施内容：
 - ア 県の指示によりプレスリリース原稿案を作成すること。
 - イ 必要に応じてPR動画を作成すること（1回程度）。
 - ウ 必要に応じて県が運営するSNS「ロマンシング佐賀公式X」の内容を作成すること。

(5) 公式サイト「ロマンシング佐賀攻略wiki」の運用

目的：事業概要やイベント情報を効果的に発信し、来訪者の利便性向上を図る。

- ① 実施時期：適宜
- ② 実施内容：
 - ア 情報発信の時期にあわせ、既存の「ロマンシング佐賀攻略wiki」を更新し、運用すること。

(6) 県産品を活用した「ロマ佐賀グッズ」の企画・販売

目的：佐賀県産品と「サガ」シリーズがコラボした「ロマ佐賀グッズ」を販売することで、県産品のPRを図り、販路拡大につなげる。

① 実施時期：令和7年11月頃（県内イベント開始に合わせる）

② 実施内容：

ア 企画内容に沿った県産品を選定し、「ロマ佐賀グッズ」として製作・発注を行うこと。

イ 製作した「ロマ佐賀グッズ」の販売体制の確立や在庫管理を行うこと。

ウ 使用するゲームコンテンツについては、SQEX側とロイヤリティ契約等、適切な手続きを行うこと。

(7) 「ロマ佐賀ツアー」の企画・調整

目的：効率的に県内周遊できるよう、ツアー造成することで全国からの来訪者の増加につなげる。

① 実施時期：令和7年11月以降（県内イベント開始に合わせる）

② 実施回数：3回程度（各エリアを選定）

③ 実施内容：

ア サガファンのニーズ調査を踏まえ、ツアー実施の可否を決定すること。

イ 実施に当たっては、県・各旅行会社とツアー内容を協議し、実施調整を行うこと。

7 実施体制

(1) 本事業実施において、技術や知見があり、特に佐賀県内における基礎知識・土地勘、行政課題の把握、的確なアドバイスや各種デザイン展開及び調整ができる人員を配置すること。

(2) SQEXが所有するIP（知的財産）における管理知見があり、アドバイスや各種デザイン展開及び調整ができる人員を配置すること。

(3) 業務進行、緊急時現場対応を行う人員を佐賀県内に置くこと。

(4) その他、業務全般に必要なかつ適切な人員配置を行うこと。

8 その他

(1) 協議会が想定する事業全体の年間スケジュールは「別紙1」を参照すること。

(2) 作成するグッズやノベルティは全種類、県の保管用として用意すること

9 業務終了後の提出書類

業務終了後の提出書類は以下のとおりとする。

- (1) 完了報告書
 - ① 実施したイベント等については、開催内容が確認できる写真等を添付すること。
 - ② 制作物については、確認できる現物及び写真等を添付すること。
 - ③ 各種イベント来訪実績、各種メディア掲載実績を記載すること。
- (2) その他、協議会事務局が指示する事項・資料等

10 その他の留意事項

- (1) 業務の遂行に当たっては、協議会事務局と随時打合せをして行うこととする。
- (2) 本仕様書に定めのない事項については、協議会事務局と受託者が協議の上、これを定めるものとする。
- (3) 制作に当たり、第三者（協議会及び受託者以外の者）が所有する素材を用いる場合には、著作権処理等を行うこととする。
- (4) 受託者が制作したデータや写真、イラスト、動画、文章等の著作権（著作権法第21条から第28条に定める全ての権利を含む。）は、SQEXと協議会に帰属するものとする。ただし、受託者が単に使用する場合には、協議会事務局と協議するものとする。
- (5) 本事業の実施に係る関係機関との調整等が必要な場合（申請・届出等含む）については、受託者によりこれを行う。
- (6) 本業務関係書類（支払関係書類を含む。）については、業務完了後5年間保存しなければならない。
- (7) 受託者による会場の汚損及び損傷または第三者への損害は、受託者が弁償または賠償する。
- (8) 業務の一部を再委託により実施する場合には事前に協議会事務局と協議の上、行うこと。
- (9) 個人情報保護及び情報セキュリティに関し最新の注意が必要とされるため、受託事業者へ以下の事項を義務付ける。
 - ① 業務上知り得た個人情報の秘密保持を確保し第三者への情報提供を禁止する。
 - ② 受託業務目的以外の利用の禁止
 - ③ 受託業務目的以外の個人情報データの複写又は複製の禁止
 - ④ 業務従事者による個人情報保護の誓約
 - ⑤ 事故発生時の報告義務と報告手順の明確化
- (10) 委託業務完了後、すみやかに完了報告書等の関係書類、請求書を提出すること。

11 参考情報

■ 『ロマンシング佐賀』について



「ロマンシング佐賀」は、「サガ」シリーズ 25 周年を記念して、佐賀県と「サガ」シリーズがコラボレーションしたことからスタートしたプロジェクト。2014 年から実施されてきたこのプロジェクトは、佐賀県の情報発信、「サガ」シリーズの活性化にも繋がっている。

長い間、手を取りあいながら成長してきた両者が、より強く末長い関係を築きあげながら、プロジェクトを遂行している。

※公式サイト：<https://romasaga.info/>

※公式X：https://x.com/romasaga_pref

■ 「サガ」シリーズについて



「サガ」シリーズは、1989 年発売の『魔界塔士サ・ガ』から始まる、スクウェア・エニックス発のロールプレイングゲームのシリーズ総称。シリーズソフトの世界累計出荷・ダウンロード本数は 1,100 万本を超え、JRPG を代表する作品のひとつとなっている。2018 年にはスマホアプリ『ロマンシング サガ リ・ユニバース』をリリース。2023 年 8 月時点で、全世界累計 3,000 万ダウンロードを突破する人気作品となった。また「サガ」シリーズは昨年 35 周年の記念イヤーを迎え、2024 年 4 月に『サガ エメラルドビヨンド』、10 月には『ロマンシング サガ 2 リベンジオブザセブン』が発売。

※「サガ」シリーズ ポータルサイト：https://www.jp.square-enix.com/saga_portal/